

日本社会関連会計学会

第29回全国大会のご案内

清秋の候、会員の皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、来る10月29日(土)・30日(日)に、愛知大学名古屋キャンパスにおきまして、日本社会関連会計学会第29回全国大会を開催させていただきます。

今回、統一論題のテーマとして、「CSR情報の有用性と第三者保証」を設定いたしました。3名のパネラーにより、CSR(社会環境)情報開示について、多面的にご報告いただき、有意義な議論ができればと考えております。

また、多くの自由論題の報告希望が寄せられ、計12報告を設定いたしました。活発な議論が期待されます。

多くの会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

2016年9月吉日

日本社会関連会計学会第29回全国大会
準備委員長
富増和彦(愛知大学)

大会参加費・懇親会費

大会参加費 3,000円 懇親会費 5,000円

ご参加の方は、同封の払込用紙にて10月21日(金)までにお振り込み下さい。お振り込みをもちまして参加申込みとさせていただきます。なお大会開催直前にお振り込みされた場合は、念のため郵便振替払込受領証をご持参ください。

30日(日)の昼食につきましては、会場周辺の商業施設、大学内のコンビニエンスストア等をご利用ください。

口座番号:00860-3-153947

加入者名:日本社会関連会計学会第29回全国大会

※不参加の場合でも払い戻しはいたしませんのでご了解ください。

プログラム

(敬称略)

すべて愛知大学名古屋校舎L棟(講義棟)8階にて開催されます。

第1日 10月29日(土)

11:00~12:30 理事会 (L801教室)
11:30~ 受付 (L棟8階・エスカレータ前)
12:30~13:30 会員総会 (L805教室)

【スタディグループ最終報告】(L805教室)

13:30~14:00(報告25分・質疑応答5分)

司会:水野一郎(関西大学)

研究代表者:大島正克(亜細亜大学)

「ESG情報に求められる会計の役割」

【自由論題報告】各報告25分・質疑応答10分

<第1会場> L807教室

第1・2報告 司会:大原昌明(北星学園大学)

14:05~14:40 第1報告

謝 江龍(神戸大学大学院)・國部克彦(神戸大学)

「MFCAの国際的普及—アジア諸国の比較研究—」

14:45~15:20 第2報告

楚 雪(名城大学大学院)・東田 明(名城大学)

「CSR報告書におけるネガティブ情報の開示—新聞報道の影響の視点から—」

第3報告 司会:牟禮恵美子(青山学院大学)

15:25~16:00 第3報告

大西 靖(関西大学)

「統合報告における資本形態の理論的検討」

<第2会場>L808教室

第1・2報告 司会:大下勇二(法政大学)

14:05~14:40 第1報告

酒巻雅純(東京証券取引所)

「機関投資家におけるESG情報の評価・活用」

14:45~15:20 第2報告

竹森一正(中部大学)

「GAAPの誤訳の放置と米国空売りファンドへの対応」

第3報告 司会:東 健太郎(立命館大学)

15:25~16:00 第3報告

土井聡恵(愛知工業大学大学院・公認会計士・税理士)

「チッソ株式会社による水俣病補償にかかる会計処理の考察」

【特別講演】16:05~16:55 (L805教室)

司会:望月恒男(愛知大学)

北川哲雄(青山学院大学国際マネジメント研究科教授)

「Responsible BusinessとResponsible Investment~高質な対話の鍵となる情報開示とは何か~」

【記念講演】17:00~17:50 (L805教室)

司会:望月恒男(愛知大学)

藤田幸男(学校法人夙川学院理事長・学院長)

「人の道」

19:00~20:30 懇親会 (キャッスルプラザ)

(マイクバスにて、名古屋駅前の会場まで移動します。)

第2日 10月30日(日)

9:00~ 受付 (L棟8階・エスカレータ前)

9:30~11:25 自由論題報告(L807・L808教室)

【自由論題報告】報告25分・質疑応答10分

<第1会場> L807教室

第1・2報告 司会:吉田武史(日本大学)

9:30~10:05 第1報告

吉本理沙(愛知大学)・富増和彦(愛知大学)・有澤健治(愛知大学)

「愛知県の事業別財務諸表から見た環境関連事業の取り組み」

10:10~10:45 第2報告

吉田雄司(埼玉学園大学)

「環境会計の規範原理形成に関する一考察」

第3報告 司会:梶浦昭友(関西学院大学)

10:50~11:25 第3報告

宮崎修行(国際基督教大学ICU)

「シュマーレンバッハの利益概念—社会的利益算定の信念とその変容—」

<第2会場>L808教室

第1・2報告 司会:久持英司(青山学院大学)

9:30~10:05 第1報告

阿部健人(神戸大学大学院)

「統治性会計研究の回顧と展望」

10:10~10:45 第2報告

市野初芳(青山学院大学)・名児耶富美子(日本大学)・望月恒男(愛知大学)

「タイ、マレーシアおよびシンガポール進出日系企業の管理会計に関する考察」

愛知大学名古屋キャンパスまでの交通

第3報告 司会: 向山敦夫(大阪市立大学)
10:50~11:25 第3報告
小村輝代(University of Southern Queensland)
“Effectiveness of online teaching of accounting at university level
Conti.2016”

【統一論題報告】各報告30分
テーマ: 「CSR情報の有用性と第三者保証」
座長: 坂上 学(法政大学)

11:30~12:00 第1報告: 越智信仁(尚美学園大学)
「ESG情報の報告形態と監査・保証」
12:00~12:30 第2報告: 村井秀樹(日本大学)
「自然資本の会計的測定・報告・検証と保証」
12:30~13:00 第3報告: 梨岡英理子(株式会社環境管理会計
研究所)
「非財務情報の開示と保証 ~会計士の見た20年とこれから~」

13:00~14:15 昼食休憩
(新理事は、理事会にご参集ください。理事会:L801 教室)

14:15~15:45 【統一論題ディスカッション】
座長: 坂上 学(法政大学)
討論者: 越智 信仁(尚美学園大学)
村井 秀樹(日本大学)
梨岡英理子(株式会社環境管理会計研究所)

会員控室:L802 教室

最寄り駅は、JR東海・名鉄・近鉄・名古屋市営地下鉄「名古屋」駅です。名古屋駅より徒歩で15~20分です。

●中部国際空港(セントレア)をご利用の場合
名鉄常滑線にて名鉄名古屋までお越しください。リムジンバスでは名古屋駅方面行にご乗車ください。名鉄特急の場合、空港から名古屋駅までは30分から35分です。

●県営名古屋空港(小牧)をご利用の場合
空港バス(あおい交通)にて名古屋駅までお越しください。名駅まで30分です。



あおなみ線「ささしまライブ」駅より徒歩5分

日本社会関連会計学会 第29回全国大会プログラム

2016年10月29日(土)・30日(日)

統一論題

CSR情報の有用性と 第三者保証



愛知大学
名古屋キャンパス8F

日本社会関連会計学会第29回全国大会準備委員会
〒453-8777 名古屋市中村区平池町4-60-6
愛知大学経営学部 富増和彦研究室
Email: tomimasu@aichi-u.ac.jp
学会ホームページ
<http://www.jcsara.org/>

